

令和6年度内閣総理大臣賞受賞者受賞理由概要
女性の活躍

働き方改革で誰もが幸せに

○氏名又は名称 株式会社 みっちゃん工房（代表 光永 カオリ）

○所 在 地 熊本県上益城郡益城町

○出 品 財 経営（ベビーリーフ）

○受 賞 理 由

・ 地域の概要

熊本県益城町は熊本県のほぼ中央に位置し、熊本市の東側に接する都市近郊の町である。益城町は米作を中心とした普通作地帯であったが、近年は瓜類を主とした施設園芸が盛んで県下でも有数の産地である。その他、甘藷や人参などの露地野菜の栽培も盛んである。

・ 受賞者の取組の経過と経営の現況

（株）みっちゃん工房は、ベビーリーフを生産・販売している。代表の光永氏は就農後、ベビーリーフの周年出荷を実現し、生産を拡大してきた。従業員のライフスタイルが変わっても働き続けられる職場を目指し、働き方改革を実施し、性別、国籍、家庭環境に関係なく従業員全員が幸せになれる職場づくりを実践している。

・ 受賞者の特色

（１）明確な経営理念に基づく会社経営

光永氏は、「従業員の生活を守れない経営者は、経営者として失格である」という明確な経営方針を持ち、従業員に対する決算報告会を実施し、売上に対する経費が削減できた場合は賃上げを実行している。結果、従業員のコスト意識が高まり、総労働時間が減少したにも関わらず、1時間当たりの生産量及び労働時間当たりの売上が増加している。

（２）働き方改革

ライフスタイルが変わっても働き続けられる職場を目指し、雇用保険の加入、産休・育休制度、退職者共済への加入、健康診断の実施、完全週休2日制、子どもの看護・介護休暇、男女別シャワー室の設置といった働き方改革を行った結果、退職者が減少するとともに、求人数を上回る正社員への応募が来るようになった。

（３）女性の活躍

代表の光永氏に続き、姉妹も就農し、生産面と販売面で経営を支える。女性従業員が抱える課題解決によって働き方改革を進め、出産を経た従業員5名全員は復職するに至っている。工場長には技能実習生として同社で実習し、その後、特定技能として再び就労している外国人の女性従業員を抜擢し、日本人を含めた新人育成や人事評価を任せるとともに、ほ場主任には日本人の女性従業員を配置するなど女性を登用している。

・ 普及性と今後の発展方向

これからも経営理念に基づいた商品づくりと人づくりをするとともに、性別・国籍・家庭環境に関係なく従業員が幸せになれる職場づくりを継続して実践していく。